

東京クリニック

医薬品情報

TEL 03-5287-5532

Web <http://www.tokyo-clinic.jp>

Mail info@tokyo-clinic.jp



** 2005年 4 月改訂（第 4 版）
* 2001年 7 月改訂

日本標準商品分類番号
873136

貯 法：室温保存
使用期限：5 年（外箱に表示の使用期限内に使用すること）

ビタミン B₁₂製剤
ドセラン® 錠
docelan®
酢酸ヒドロキソコバラミン錠

承認番号	14000AZZ05250
薬価収載	1965年11月
発売開始	1966年 1 月
再評価結果	1976年 4 月



【組成・性状】

販 売 名		ドセラン錠
成分（1錠中）	有効成分・含有量	日局酢酸ヒドロキソコバラミン 522 μ g （ヒドロキソコバラミンとして500 μ g）
	添 加 物	乳糖、結晶セルロース、ヒドロキシプロピルメチルセルロース、ゼラチン、タルク、酸化チタン、沈降炭酸カルシウム、白糖、赤色 2 号、赤色 3 号、黄色 5 号、カルナウバロウ、ステアリン酸、白色セラック、トウモロコシデンプン、ステアリン酸マグネシウム、アラビアゴム末、ポリオキシエチレン(160)ポリオキシプロピレン(30)グリコール
色 ・ 剤 形		赤色糖衣錠
外 形		
直 径		9.0mm
厚 さ		4.6mm
識別コード		C-31C
総 重 量		約300mg

【効能・効果】

- 下記疾患のうち、ビタミン B₁₂の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合
栄養性及び妊娠性貧血、胃切除後の貧血、肝障害に伴う貧血、放射線による白血球減少症、神経痛、末梢神経炎、末梢神経麻痺、筋肉痛、関節痛
 - ビタミン B₁₂の需要が増大し、食事からの摂取が不十分な際の補給(消耗性疾患、甲状腺機能亢進症、妊産婦、授乳婦等)
 - 巨赤芽球性貧血、広節裂頭条虫症、悪性貧血に伴う神経障害、吸収不全症候群（スブルー等）
 - ビタミン B₁₂欠乏症の予防及び治療
1. 上記の適応（効能・効果）のうち「ビタミン B₁₂の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合」の疾患に対して、効果が無いのに月余にわたって漫然と使用すべきでない。
2. 巨赤芽球性貧血、広節裂頭条虫症、悪性貧血に伴う神経障害、吸収不全症候群（スブルー等）、胃切除後の貧血に対して使用する場合、経口投与によると吸収が悪いので、やむを得ぬ場合以外は注射によることが望ましい。

【用法・用量】

ヒドロキソコバラミンとして、通常成人 1 日 1,500 μ g（ 3 錠）までを経口投与する。
なお、年齢、症状により適宜増減する。

【使用上の注意】

1 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していないため、頻度は不明である。（再審査対象外）
以下のような副作用が認められた場合には、投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

	頻度不明
過 敏 症	発 疹

2 適用上の注意

薬剤交付時：PTP 包装の薬剤は PTP シートから取り出して服用するよう指導すること。〔PTP シートの誤飲により、硬い鋭角部が食道粘膜へ刺入し、更には穿孔をおこして縦隔洞炎等の重篤な合併症を併発することが報告されている。〕

【薬効薬理】

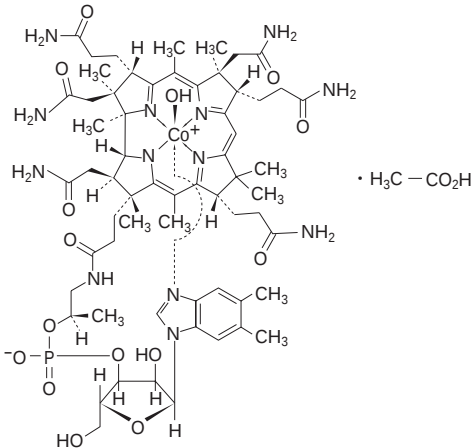
1. ⁵⁷Co あるいは⁵⁹Co で標識したヒドロキソコバラミン及びシアノコバラミンをラットに静注し、肝臓組織内の標識された補酵素 B₁₂を定量したところ、ヒドロキソコバラミンの方がシアノコバラミンより補酵素 B₁₂への転換率が大いことが認められた¹⁾。
2. ヒドロキソコバラミンは、生体内での核酸合成や、炭水化物、脂肪、アミノ酸等の代謝に関与する²⁻⁴⁾。

【有効成分に関する理化学的知見】

一般名：酢酸ヒドロキソコバラミン（Hydroxocobalamin Acetate）（JAN）

化学名：Co α -[α -(5 β -Dimethylbenz-1H-imidazol-1-yl)]-Co β -hydroxocobamide monoacetate

構造式：



分子式：C₆₂H₈₉CoN₁₃O₁₅P・C₂H₄O₂

分子量：1406.41

性 状：暗赤色の結晶又は粉末で、においはない。
水に溶けやすく、エタノール(95)に溶けにくく、ジエ

チルエーテルにほとんど溶けない。
吸湿性である。

【包 装】

500錠、1000錠（PTP）

【主要文献】

- 1) 脇坂行一，他：生化学，**38**(9): 471 (1966)
- 2) Beck, W. S. et al.: Proc. Natl. Acad. Sci. USA., **54**(1): 286 (1965)
- 3) Weidemann, M. J. et al.: Biochem.J., **117**(1): 177 (1970)
- 4) 福井三郎：代謝，**5**(8): 510 (1968)

【文献請求先】

中外製薬株式会社 医薬情報センター
〒104-8301 東京都中央区京橋 2-1-9

電話：0120-189706

Fax：0120-189705

** <http://www.chugai-pharm.co.jp>

** 製造販売元



中外製薬株式会社
東京都中央区八重洲2-1-6

® 登録商標
D0086522 22